



ビジネス向け Dropbox を選ぶ 3 つの理由

1) コスト節約と生産性の向上


ユーザーが使用したいソリューションを導入することでトレーニングに費やす時間を省くことができるため、管理者への負担をかけずにチームがスムーズに作業を進めることが可能です。管理者が面倒なサポート チケットに対応する時間を節約し、より付加価値の高いプロジェクトに取り組むことができます。

どの企業でも共同作業は重要ですが、ビジネス向け Dropbox をお使いになると社員は作業相手とシームレスにファイルを共有することができます。ビジネス向け Dropbox の導入後、大企業の共同作業の割合*は 2 倍になり、ファイルのアップロード数は 6 倍になったことが当社のデータによりわかりました。

ビジネス向け Dropbox を導入している組織のメリット:

 ファイル紛失率が
57.1% 減少

 投資利益率が
860% 増加

 5 年間にわたり、ユーザー数 100 人
につき 100 万米ドルの利益を獲得

「Dropbox の導入により、IT 担当者は 1 人ですべての作業に対応する必要がなくなりました。ファイルのストレージに費やす時間を節約し、コンピュータのハードウェア、ソフトウェアのライセンス、ネットワーク接続などに対応できるようになりました。」

— Dropbox 提供による IDC ホワイトペーパー『The Business Value of Dropbox for Business』、ドキュメント #252352- 2014 年 11 月

2) 機能を活用して作業をスムーズに

ビジネス向け Dropbox は、すでにご利用されている Dropbox ベーシックやプロ プランにビジネスが必要とする管理機能やセキュリティ機能を追加したプランです。Dropbox ではビジネス向け Dropbox ユーザーのニーズにお応えするため、今まで以上に優れた共同作業用のプラットフォーム構築に努めています。



3) Dropbox ネットワーク

幅広いユーザーが Dropbox を活用していることから、Dropbox ネットワークは自然と拡大しています。Dropbox では、ビジネス向け Dropbox を便利な共同作業のユニバーサル ツールとして成長させていきたいと考えており、パートナーや開発者とのネットワーク拡大にも努めています。

Dropbox は Microsoft や Salesforce.com と統合しているため、チームはすでにお使いのツールで生産性を向上させることができます。また、ビジネス向け Dropbox API は Dropbox ネットワーク範囲の拡大に貢献しています。プラットフォーム内で同僚とファイルを共有し、作業をシンプルにするツールをチームに提供することができます。



ユーザー数
3 億人



企業数 400 万社



フォーチュン 500
企業の 97%



アプリ数
30 万件



フォルダとリンクの
共有数 12 億件



1 日あたりのファイル
保存数 10 億件

*社員数が 25 人以上の企業で、28 日間にわたる Dropbox の使用形態 (使用前と使用后) について行った内部調査による情報

ビジネス向け Dropbox の詳細については sales@dropbox.com へお問い合わせいただくか、www.dropbox.com/business をご覧ください。

